

令和7年度「教育行政リーダー・ダイアログ(北海道版) ～自身の考え方や価値観等を探る～」実施要項

1 目 的

中央教育審議会答申（令和4年12月19日）は、子供たちの学習観の転換には、教師自身の研修観の転換が不可欠であると提言しています。

当機構（NITS）は、「研修観の転換」を通じて「令和の日本型学校教育」の実現を図るため、研修担当者が研修の在り方を問い続けることを支援し、その実践から得られた知見を共有・交流する、「学び合いの場」を創出します。これにより、研修担当者の教職員の学びに対する視野を広げ、持続的な研修の質の向上を図るとともに、このような「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながることで、「学び合いのコミュニティ」が全国に広がっていくことを目指しています。

「教育行政リーダー・ダイアログ(北海道版)」は、北海道地域の教育行政リーダーが、自身の経験の省察をもとに対話することを通じて、リーダー相互の関係性の深まりや取組の共有が図られ、地方教育行政の発展が促されることを期待するとともに、北海道地域の教育行政リーダーに、「豊かな気付き」の醸成を目指した研修を体感していただくことを通じて、「研修観の転換」に向けた動きが重層的に進展することをねらうものです。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 開催場所 自宅、勤務地等（Zoomによるオンライン）

4 日 時 令和8年2月10日（火） 13:00～16:00

5 実施方法 オンライン形式

6 参 加 者

(1) 参加者数

20名程度

(2) 参加資格

道内（札幌市を含む）における教職員研修に係る業務等を所管する組織のリーダー（教育委員会担当部課長、所長、センター長等）

(3) 参加者の決定

応募状況を踏まえ、参加者数を調整し、参加決定者に対して決定通知を送付します。

7 研修内容（予定）

12:30 ～ 13:00 受付

13:00 ～ 13:30 イントロダクション・アイスブレイク「経験を振り返る」

13:30 ～ 15:40 個人思考・グループセッション

「自身の考え方や価値観を見つめ直し、対話を通して新たな気づきを得る」

15:40 ～ 15:55 リフレクション 「自身の気づきと展望」

15:55 ～ 16:00 クロージング

※グループセッションは、ブレイクアウトルームで4人程度による活動を予定しています。

8 申込手続・申込期限

下記の Google Forms により申し込みを行ってください。

Google Forms URL : <https://forms.gle/3muuGVYmdVauB6oT8>

申込期限は、令和8年1月26日（月）とします。



9 事前課題

参加者決定時に別途ご連絡します。

10 その他

- (1) 本研修はNITSが令和6年12月に委嘱したNITSフェロー（北海道地域：鈴木、中澤）とともに開催します。
- (2) 本研修プログラムの参加に際し、特別な配慮（障害、持病等による）が必要な場合には、事前に教職員支援機構にご相談ください。

NITS フェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）について

独立行政法人教職員支援機構（NITS）では、教員免許更新制の発展的解消を受け、教職員研修の「研修観の転換」に向けて取組を進めています。

「研修観の転換」は、NITS 職員を含め、全国の研修担当者の学びの「観」が、広がったり変わったりする営みであり、研修担当者が、これまでと異なる研修の在り方に取り組み、その経験から得られた「気づき」を互いに学び合う中で、徐々に醸成されていくものだと考えています。

NITS においては、この「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながっていくことで、共創分散型の「学び合いのコミュニティ」が全国に形作られていくことを目指しています。

NITS フェローは、各地で教職員研修のデザインについて継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。

独立行政法人教職員支援機構 NITS フェロー（北海道）紹介

北海道地域

	NITSフェロー 鈴木 淳 氏
	元 北海道教育大学函館校 特任教授
	北海道内の公立小学校教諭、北海道教育庁指導主事等、義務教育課長、学校教育監、北海道立教育研究所所長等を経て、現職。
	NITSフェロー 中澤 美明 氏
	北海道教育大学教職大学院（旭川校） 特任教授
	北海道内の公立小学校教諭、北海道教育委員会指導主事、北海道立教育研究所所長等を経て、現職。

NITSフェローコーディネータ・
NITSフェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）